

労働者市町お会参加の

自由獲得に因する声明

来るべき市町お会選挙は普選に依る第一回選挙にして久しく支配階級の手に依りて断絶せられ民衆の利益を重切り来たれる市町お会を我々民衆の手に依りて浄化するには絶好の機会である

然るにこの民衆の政事の進歩に對して早くも支配階級の巧妙なる圧迫が著々準備せられつゝある

東京モスリン会社に於ては旧年中に従業が町会選挙に立候補し当選すれば解雇すべき事を声明した又東京市電氣局阪神電鉄株式会社長崎三菱造船所等に於ても既に同様の態度を取る事を明のけにして居る

今後市町お会選挙の切迫と共に資本家と既成政體はかゝる手段に片りて労働者の市町お会参加に干渉と圧迫を加えて其の政事の進歩を試みるは明かである

彼等支配階級が労働者を解雇を以つて脅かし市町お会参加に干渉圧迫を加える事は労働者に對する公民権行使の妨害であると同時に公民権の剝奪であつて我々労働階級が普選により始めて得たる政事の自由を去勢し去うんとする陰謀であり且つ普選の精神を冒すものである

我々は来るべき市町お会選挙戦を前にして先づ労働者の公民権を擁護し